

JA 0211174

SEP 1986

(54) FENDER FOR TRACTOR

(11) 61-211174 (A) (43) 19.9.1986 (19) JP

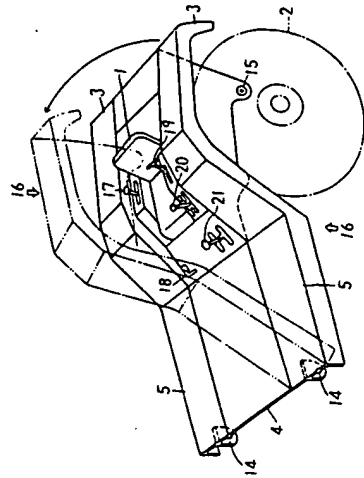
(21) Appl. No. 60-52677 (22) 15.3.1985

(71) ISEKI & CO LTD (72) KOREI MAKITA(1)

(51) Int. Cl. B62D25/16, B62D25/22

PURPOSE: To facilitate inspection and maintenance of the operating system by providing a fender section covering the right and left wheels and the step section of the lateral section of maneuvering floor in front of the maneuvering seat integrally to provide a fender then fixing openably/closably toward the upper front side against the body.

CONSTITUTION: Maneuvering floor 4 is arranged across the upper face of transmission case in front of the maneuvering seat 1 arranged between the right and left wheels 2, 2 of tractor while fender sections 3, 3 covering the right and left wheels 2, 2 are arranged between the right and left wheels 2, 2 and the maneuvering seat 1. Steps 5, 5 are provided at the opposite sides of the maneuvering floor 4 then they 3, 5 are arranged integrally to constitute a fender. Said fender is made rotatable toward the upper front side against the body around a fulcrum 14 or the front end section of the steps 5, 5 while a stopper section 15 to be stopped to the body is provided at the lower rear side of the fender sections 3, 3. Consequently, inspection or maintenance of respective inner operating system can be facilitated by rotating the fender forward around the fulcrum 14.



⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A)

昭61-211174

⑤ Int. Cl.⁴

B 62 D 25/16
25/22

識別記号

庁内整理番号

6631-3D
6631-3D

④ 公開

昭和61年(1986)9月19日

審査請求 未請求 発明の数 1 (全4頁)

⑭ 発明の名称 トラクターのフェンダー

⑰ 特 願 昭60-52677

⑱ 出 願 昭60(1985)3月15日

⑲ 発 明 者 牧 田 好 令 愛媛県伊予郡砥部町八倉1番地 井関農機株式会社技術部
内

⑲ 発 明 者 城 戸 芳 彦 愛媛県伊予郡砥部町八倉1番地 井関農機株式会社技術部
内

⑲ 出 願 人 井関農機株式会社 松山市馬木町700番地

明 細 書

1. 発明の名称

トラクターのフェンダー

2. 特許請求の範囲

操縦席(1)横側の車輪(2)(2)を覆うフェンダー(3)(3)部と、該操縦席(1)前側の操縦フロア(4)横部のステップ(5)(5)部とを一体的にして、該操縦席(1)部及び操縦フロア(4)部に対して開閉可能に設けてなるトラクターのフェンダー。

3. 発明の詳細な説明

産業上の利用分野

この発明は、トラクターのフェンダーに関する。

従来技術

トラクターの座席と左右車輪のフェンダーとを結合させて、機体に対して前側、又は後側へ開閉させる技術は、実公昭40-29054号および実公昭45-22813号公報に示されている。

発明が解決しようとする問題点

操縦席と左右車輪のフェンダーとの間に、車速

を変更する主変速および副変速レバーや、リンク機構を昇降させる油圧レバーおよびPTOの変速レバーなどを設けた操作部を配設する形態のトラクターにあっては、従来の操縦席と左右車輪のフェンダーとを結合して開閉させる技術では、操縦席周辺の操作部が邪魔になって開閉が困難である。又、この操作部の操作ワイヤーや操作ロッドなどの操作系の一部が操縦席前側の操縦フロアの下面部を通して配設される場合には、フェンダーを開放するだけでは開放される範囲が限定され、操縦フロア下面部の操作系の点検が行ない難い。

そこでこの発明は、操縦席と周辺の操作部および操縦席前側の操縦フロアに対して、左右のフェンダー部と操縦フロア横側のステップ部とを一体的にして開閉可能とし、操作系のメンテナンスの容易化を図ろうとするものである。

問題点を解決するための手段

この発明は、操縦席(1)横側の車輪(2)(2)を覆うフェンダー(3)(3)部と、該操縦席(1)前側の操縦フロア(4)横部のステッ

ブ(5)(5)部とを一体的にして、該機座席(1)部及び機座フロア(4)部に対して開閉可能に設けてなるトラクターのフェンダーの構成とする。

発明の作用

左右車輪(2)(2)を覆うフェンダー(3)(3)部とステップ(5)(5)部とは、一体的にして左右車輪(2)(2)の間の機座席(1)部とこの機座席(1)前側の左右ステップ(5)(5)の間の機座フロア(4)部に対して開閉できる。

発明の効果

フェンダー(3)(3)部とステップ(5)(5)部を一体的に開放できるため、これらフェンダー(3)(3)部とステップ(5)(5)部によって覆われる機座席(1)部および機座フロア(4)部が大きく開放され、内部の点検整備および清掃などを容易に行ないうる。

実施例

なお、図例において、トラクターは、前部上側

れらフェンダー(3)(3)およびステップ(5)(5)を各々一体的に建設して、ステップ(5)(5)の前端部を支点(14)として機体に対して上方前側へ開閉可能の構成とし、該フェンダー(3)(3)の後側下部には、機体に係止する係止部(15)を設けている。

該機座席(1)と左右フェンダー(3)(3)との間には、各々操作部(16)(16)を設けている。該一側の操作部(16)には、主変速レバー(17)、機体後端に設けるリンク装置を油圧機構により昇降させる油圧レバー(図示しない)、およびデフロックベタル(18)を設け、他側の操作部(16)には前進、後進^{レバ}(19)、副変速レバー(20)および動力取出軸の変速レバー(21)などを設けた構成としている。

前記主変速レバー(17)および副変速レバー(20)は、前記ミッションケース(10)内の変速機構と各々連結杆を介して連結し、これら連結杆は、機座フロア(4)の下側面に配設されている。又、機座席(1)両側の操作部(16)(16)の下

に原動機を搭載し、この原動機の前面下部の前車軸受台(6)に前車軸を支架すると共に、該前車軸の両端に前車輪(7)(7)を装着し、該前車軸受台(6)上部に設置するラジエータおよび前記原動機などを覆うボンネット(8)を設けている。

(9)はクラッチハウジングで、後側部にミッションケース(10)を建設し、更に後部には作動歯車装置(11)を介して左右に後車軸ケース(12)を装着し、この後車軸ケース(12)の先端に車輪(2)(2)を装着している。(13)は機座ハンドルである。

該左右の車輪(2)(2)の間で後車軸ケース(12)(12)上には機座席(1)を配設し、この機座席(1)の前側に該ミッションケース(10)の上面に亘って機座フロア(4)を建設している。又、左右車輪(2)(2)と機座席(1)との間に、該左右車輪(2)(2)を各々覆うフェンダー(3)(3)を設け、前記機座フロア(4)の両側にステップ(5)(5)を設けて、こ

側には、前記前進、後進レバー(19)および油圧レバーなどの配索、配管などの操作機構が配設された構成としている。

主変速レバー(17)および副変速レバー(20)を各々所定の位置に入り操作すると、ミッションケース(10)内の変速機構が変速操作されて前、後進レバー(19)の切替えによって機体が前進、後進し、機座ハンドル(13)の操作により走行する。機体後端のリンク装置に作業機を連結する場合には、油圧レバーによって作業機を昇降することができ、又、動力取出軸より動力伝動させる場合には、変速レバー(21)によって動力取出軸の回転を変速することができる。

フェンダー(3)の係止部(15)を外して、フェンダー(3)を上方前側へ回動すると、フェンダー(3)はステップ(5)と一体的に支点(14)回りに回動されて、機座席(1)両側の操作部(16)(16)及び機座フロア(4)部が開放できるため、各操作系の点検整備などを行ない易くすることができる。

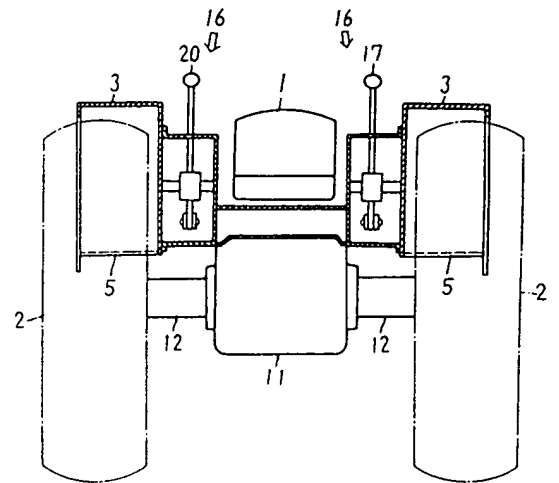
4. 図面の簡単な説明

図は、この発明の一実施例を示すもので、第1図は斜視図、第2図は背面図、第3図は全体側面図である。

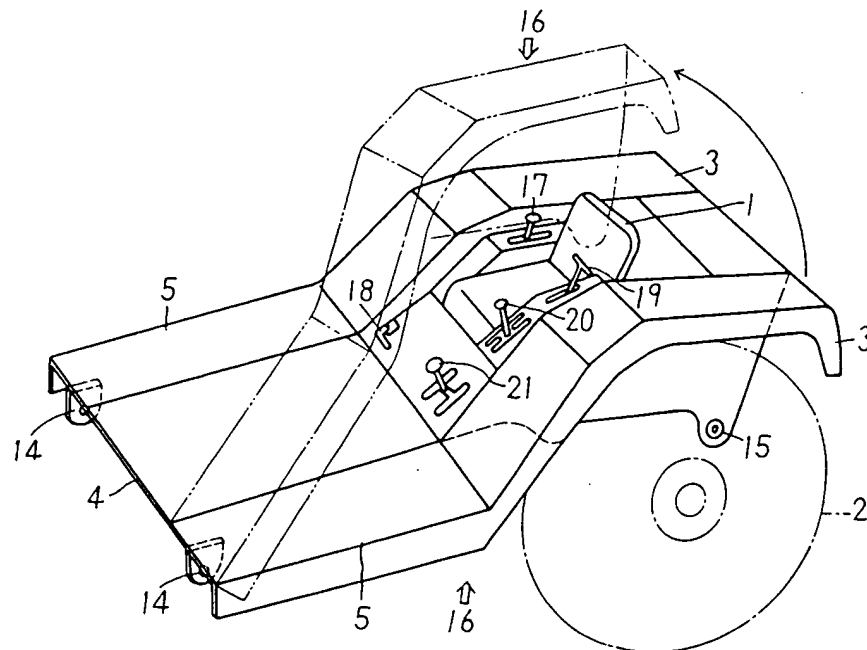
図中、符号(1)は操縦席、(2)は車輪、(3)はフェンダー、(4)は操縦フロア、(5)はステップを示す。

特許出願人の名称
井関農機株式会社
代表者 井関昌幸

第2図



第1図



第3図

